

## 東海連合支部

### 若手の会— 報告書

日時：2025年1月18日（土）18:00-20:30

場所：嘉文センチュリー豊田ビル店(名古屋駅近く)

参加者（敬称略）：村岡睦（修-H15M）、山田章博（修-H16B）、熊軼（修-H30E）、清水堪蔵（49C）、

ビールで乾杯した後、参加者の近況について話した。

山田さん：二週間前に新しい会社に移籍した。新しい会社は自宅から遠くなるし、会社規模も小さい。しかし社長と話し、うまくやって行ける気がした。仕事の業種はドライコーティングからメッキが変わった。又技術担当から技術営業になった。小さい会社だが大きくしていく様に挑戦して行きたい。

熊さん：中国に半年間帰省していた。博士論文を書くのと平行して、就職活動をするため。しかし、論文書きに追われ、就職活動は出来なかった。これから数ヶ月就職活動もやる。就職場所が、日本になるか中国になるか、今は分からない。若手の会（会場）参加も最後になるかも知れない。群馬大学の修士を卒業する時に大学からもらった大学の古い写真を披露してくれた。

村岡さん：長女がこの4月より大学へ進学予定。4月までの間はプライベートでも忙しいとのこと。又仕事が忙しくなり、暫くはこの会に参加出来なくなりそう。

清水：今週は東海連合支部関係で、1月16日は金華山登山と異業種交流会、1月17日はシャツハウスイトウの見学会とおでんしゃ乗車、今日は若手の会と3日間行事が続いている。

その後、仕事の業界が30年—50年で変わっていく。自動車もEV・水素への移行・自動運転へのシフト、今後AI関連、ロボット、医薬関連等が伸びていく等話し合った。

若手の会は、常連の村岡さん、熊さんが参加されなくなると継続が心配になるが、何とか継続するべくやって行きたい。



嘉文にて。左から熊さん、山田さん、村岡さん、清水  
以上

群馬大学の古い写真

（記：清水堪蔵一世話役）